

平成25年度再評価対象事業  
(対象：平成20年度再評価実施事業)

(再評価実施後、一定期間(5年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業案)																															
	再評価時点	一般県道 三瀬栗並線  地方特定道路整備事業  事業主体：県  事業地：佐賀市 富士町古場	本路線は佐賀市三瀬村(国道263号)と、佐賀市富士町栗並(国道323号)を結ぶ道路であり、生活圈都市間を結び、交流を支えるために重要な道路である。 また、周辺の観光地(北山ダムなど)へアクセスするための観光に資する道路である。 更に、付近に北山東部小学校があり、一部通学路に指定されている。 しかし、現道は、幅員が狭く、線形も悪く、歩道も無いことから、車両や歩行者の通行に支障を来している。 よって、交通の円滑化と交通安全の確保を図るために改良するものである。	全体事業費：8.3億円 工期：H11～H24  事業内容 延長 L=1,360m 幅員 W=10.0(6.0)m  改良工 L=1,360m 舗装工 L=1,360m 橋梁工 1橋(L=8.1m) 测试 1式 用地買収 18,000㎡ 物件補償 7戸	H19末進捗率：約29% (事業費ベース)  (年平均進捗率3%)  ○用地補償は4割完了	交通量の推移 [H6] 1,000台/日 [H9] 1,256台/日 [H11] 937台/日 [H17] 345台/日 [H22] 356台/日 [現況配分交通量] 1,100台/日  センサス地点では上記交通量であるが、当該区間には広域農道からの交通流入があり、現況配分交通量は1,100台と推計されている。今後、当該箇所が整備されることにより、交通量の増加が見込まれる。	事業採択時と比較して、要因の大きな変化は見られない。  B/C=1.1	(コスト削減) ・再生資源の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。  (代替案の検討) ・特になし	事業着手より10年経過のため再評価	継続  (理由) 危険な状況が解消されていないため、事業を継続し交通の円滑化と交通安全の確保を図る。																															
	現時点	一般県道 三瀬栗並線  社会資本整備総合交付金事業  事業主体：県  事業地：佐賀市 富士町古場	同上	全体事業費：9.6億円 工期：H11～H26  事業内容 延長 L=1,360m 幅員 W=10.0(6.0)m  改良工 L=1,360m 舗装工 L=1,360m 橋梁工 1橋(L=8.1m) 测试 1式 用地買収 18,000㎡ 物件補償 7戸	H24末進捗率：約61% (事業費ベース)  (年平均進捗率4%)  ○用地補償は、H25で完了する見込み。  ○L=710mが完了している。		事業採択時と比較して、要因の大きな変化は見られない。  B/C=1.5	同上	再評価時実施後5年が経過のため再評価	継続  (理由) ・事業の必要性に変化が無い。 ・依然として危険な状況が解消されていないため、事業を継続し、交通の円滑化と交通安全の確保を図りたい。																															
	理由等			・他工事の残土を盛土材として利用する計画であったが、工程の調整がつかなかった一部について新規土を使用したため、事業費が増加した。 ・用地取得の遅れから2年延伸した。	<table border="1"> <caption>進捗率 (進捗率)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>進捗率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H11</td><td>15.0</td></tr> <tr><td>H12</td><td>20.0</td></tr> <tr><td>H13</td><td>20.0</td></tr> <tr><td>H14</td><td>20.0</td></tr> <tr><td>H15</td><td>22.0</td></tr> <tr><td>H16</td><td>25.0</td></tr> <tr><td>H17</td><td>28.0</td></tr> <tr><td>H18</td><td>30.0</td></tr> <tr><td>H19</td><td>30.0</td></tr> <tr><td>H20</td><td>32.0</td></tr> <tr><td>H21</td><td>38.0</td></tr> <tr><td>H22</td><td>50.0</td></tr> <tr><td>H23</td><td>55.0</td></tr> <tr><td>H24</td><td>60.0</td></tr> <tr><td>H25</td><td>100.0</td></tr> </tbody> </table>	年度	進捗率 (%)	H11	15.0	H12	20.0	H13	20.0	H14	20.0	H15	22.0	H16	25.0	H17	28.0	H18	30.0	H19	30.0	H20	32.0	H21	38.0	H22	50.0	H23	55.0	H24	60.0	H25	100.0	前回算出時からOD表が改善されたことから本箇所においては交通量が大きくなり便益が増加しており、事業費が増加しているもののB/Cが上昇している。			
年度	進捗率 (%)																																								
H11	15.0																																								
H12	20.0																																								
H13	20.0																																								
H14	20.0																																								
H15	22.0																																								
H16	25.0																																								
H17	28.0																																								
H18	30.0																																								
H19	30.0																																								
H20	32.0																																								
H21	38.0																																								
H22	50.0																																								
H23	55.0																																								
H24	60.0																																								
H25	100.0																																								